

# 63学協会連携の軌跡と防災研究のあり方

日 時：2026年1月9日(金) 10時30分から18時30分

主 催：一般社団法人 防災学術連携体

開 催：Zoom WebinarとYouTube配信の併用 参加無料

Zoom参加ご希望のかたは次よりお申し込みください

<https://ws.formzu.net/fgen/S59071761/>

※資料は防災学術連携体Websiteに掲載予定 [https://janet-dr.com/060\\_event/20260109.html](https://janet-dr.com/060_event/20260109.html)



趣 旨：

防災学術連携体は、2016年1月9日に「東日本大震災の総合対応に関する学協会連絡会」を母体にして設立され、防災に関する63学協会のネットワークとして、日本学術会議と連携して活動し、10年目を迎えます。

10年の節目にあたり、学協会の連携活動の成果と課題を振り返るとともに、設立の基本に立ち返って、地球環境や人間社会の変容とともに自然災害が変化する中で、防災研究はどうあるべきか、今後の学協会の連携に期待される役割は何かを議論いたします。

## プログラム

10:30	司会	永野正行 山本佳世子	防災学術連携体運営幹事、東京理科大学教授 防災学術連携体運営幹事、東京電気通信大学教授
10:31	【開会挨拶】	渦岡良介	防災学術連携体 代表幹事、地盤工学会会長
	【挨 拶】	大西 隆	第22・23期日本学術会議会長、東京大学名誉教授
	【挨 拶】	竹内 徹	日本学術会議 防災減災学術連携委員会委員長
	【来賓挨拶】	長橋和久	内閣府 防災監
10:52	【記念報告】	「防災学術連携体の10年の軌跡」	田村和夫（防災学術連携体 幹事・事務局長）
11:13	第1部 【地震と防災】	(各発表 10分 入替1分)	
	日本地震学会	「変容する人間社会における地震研究」	福島 洋（東北大学 災害科学国際研究所准教授）
	日本地震工学会	「日本地震工学会の防災研究の取組と他学会との連携」	
			大堀道広（滋賀県立大学教授）
	地域安全学会	「わが国における災害研究の変遷 1923年関東大震災から2024年能登半島地震まで」	
			村尾 修（東北大学 災害科学国際研究所教授）
	日本火災学会	「地震火災研究の経緯と今後の展望」	廣井 悠（東京大学先端科学技術研究センター教授）
	学識会員	「地震学的知見は、地震防災にどのように貢献できるか」	
			平田 直（防災学術連携体幹事、東京大学名誉教授）
	質疑応答	(10分間)	
12:19	第2部 【気象と防災】	(各発表 10分 入替1分)	
	日本気象学会	「気候災害」	立花義裕（三重大学教授）
	土木学会	「激甚化する気象災害に対応する技術と社会制度の統合」	
			塙原健一（九州大学教授）
	日本建築学会	「建築分野における耐水構造研究の変遷」	壁谷澤寿一（東京都立大学教授）
	学識会員	「地球温暖化の進行に伴う近年の異常気象と深刻化する自然災害」	
			中村 尚（防災学術連携体幹事、東京大学名誉教授、気象庁異常気象分析検討会会长）
	学識会員	「気候危機への対処と防災」	森口祐一（日本学術会議環境学委員会委員長、東京大学名誉教授）
	質疑応答	(10分間)	
13:25	第3部 【科学技術と防災】	(各発表 10分 入替1分)	
	横断型基幹科学技術研究団体連合	「防災知の統合と学際連携の10年—横幹連合にみる人文・社会・理工の対話と共創—」	椿 広計（横幹連合会長、データサイエンス共同利用基盤施設副施設長）

**第3部【科学技術と防災】つづき**

- 日本リモートセンシング学会 「自然災害の現況把握と防災・減災に対する衛星リモートセンシング技術の応用」  
桑原祐史（茨城大学教授）
- 日本地図学会 「地図リテラシーからみたハザードマップの作成と利用」  
若林芳樹（東京都立大学名誉教授）
- 日本地理学会 「日本地理学会災害対応委員会 25 年の取り組み」  
田中 靖（駒澤大学教授）
- 日本都市計画学会 「能登半島地震への都市計画学会の対応と知見共有のための事前復興計画の方法論」  
市古太郎（東京都立大学教授）
- 学識会員 「命を救う、資産と暮らしを守る科学技術とリスクガバナンスの進展」  
寶 馨（防災科学技術研究所 理事長）

質疑応答（12 分間）

**14:44 第4部【災害対応と多様な視点】（各発表 10 分 入替 1 分）**

- 日本地域経済学会「東日本大震災原子力災害と福島復興～旧避難指示区域の地域経済の今～」  
山川充夫（福島大学 名誉・客員教授）
- こども環境学会 「災害支援をこども環境学から考える」  
大西宏治（富山大学教授）
- 日本災害復興学会 「復興支援委員会メンバーの研究実践例：三宅島噴火を事例として」  
江崎太郎（特定非営利活動法人 YNF 代表理事）
- 廃棄物資源循環学会 「災害廃棄物マネジメントの 10 年間の進化と課題」  
浅利美鈴 / 鈴木慎也（総合地球環境学研究所教授 / 福岡大学教授）
- 農業農村工学会 「現場知に学ぶ農業・農村の災害対応と連携の在り方」  
小泉 健（農業農村工学会専務理事）
- 農村計画学会 「農村計画学会におけるこれまでの災害対応の取り組み」  
柴田 祐（熊本県立大学教授）
- 学識会員 「望ましい社会に向けた我々の研究態度」  
和田 章（防災学術連携体代表理事、免震研究推進機構代表理事）

質疑応答（14 分間）

**16:16 第5部【地形・地質・地盤と防災】（各発表 10 分 入替 1 分）**

- 地盤工学会 「地盤工学会の防災学術研究と他学会との協働」  
渕岡良介（京都大学教授）
- 日本第四紀学会 「日本第四紀学会の防災への貢献」  
北村晃寿（静岡大学防災総合センター教授）
- 日本応用地質学会 「災害調査の学会間協力と災害伝承碑研究の連携」  
下村博之（株式会社パスコ）
- 日本地学教育学会 「防災教育の基本となる地学教育の現状・課題と展望」  
藤岡達也（滋賀大学名誉教授）
- 学識会員 「大災害多発時代の防災減災に向けて - 環境地盤工学が目指すもの」  
嘉門雅史（環境地盤工学研究所理事長）

質疑応答（10 分間）

**17:22 第6部【災害医療、今後の方向】（各発表 10 分 入替 1 分）**

- 日本災害医学会 「超高齢化社会の災害対応・復興の目的と評価指標」  
近藤久禎（国立健康危機管理研究機構 DMAT 事務局次長）
- 日本災害看護学会 「災害看護の学際連携による防災への貢献と今後の挑戦」  
神原咲子（神戸市看護大学教授）
- 学識会員 「防ぎ得る災害死への挑戦—対策の変遷と残された課題」  
大友康裕（国立病院機構 災害医療センター病院長）
- 学識会員 「防災と地域の未来：学際連携によるレジリエンスと信頼醸成への貢献」  
橋田俊彦（防災学術連携体幹事、横浜国立大学客員教授）

質疑応答（8 分間）

**18:15 【総括 1】 池内幸司 防災学術連携体 副代表幹事、土木学会会長****18:20 【総括 2】 米田雅子 防災学術連携体 代表幹事、宇都宮大学理事****18:25 【閉会挨拶】 目黒公郎 防災学術連携体 副代表幹事、東京大学教授****18:30 終了**